

じゅう けん どう 銃剣道

銃剣道とは

銃剣道は、フランスから伝来した西洋式銃剣術と日本の槍術の心技、剣道の理論等を研究・改良されて明治初期に創成され、1956年に近代スポーツとして競技武道化したものです。



銃剣道の用具

銃剣道では、剣道のような防具を身につけ、竹刀の代わりに長さ166cmの「木銃」という用具を使います。

また、銃剣道衣は相手の木銃が袖から入らないように袖が長く、細くなっているのが特徴です。



銃剣道の試合方式

お互いに向かい合い、木銃を使った相手の左胸や喉などへの「突き技」のみで勝敗を競います。

左腕の上から左胸を突いた「上胴」や左腕の下から左胸を突いた「下胴」、喉を突いた「のど」、小手を突いた場合の「小手」など、これらを正しい姿勢で突いた時に1本になります。

1チーム3人の団体戦で行われ、5分間の3本勝負を原則として、2本先取した方が勝ちになります。



誘われたのがきっかけで、大町ひじり学園7年生の時に銃剣道を始めました。現在は、佐賀農業高校の剣道・銃剣道部の活動と町内にある道場で日々練習に励んでいます。



銃剣道は、一瞬のスキをつく競技なので、強い相手や自分より背が高い相手に対して相手の技を防いで、自分の突きが決まった瞬間が一番うれしいです。

pickup /

町内の選手が活躍中!



佐賀農業高校 剣道・銃剣道部所属
土井 仁太 選手

いちご一会
とちぎ国体出場

主な成績等

- ◆第77回 国民体育大会
- ◆第42回 九州ブロック大会 少年男子2位

広告

SAGA 2024 国 スポ 全障 スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024国民スポーツ大会 大町町実行委員会